



大蔵だより

- 発行日：平成26年6月5日
- 発行：大蔵地域自治協議会
広報委員会
- 住所：朝来市和田山町宮田186番地3
大蔵市民会館
TEL 079-672-5651(ファックス兼用)

平成26年度大蔵地域自治協議会通常総会の開催

5月25日(日)午後1時30分から大蔵市民会館で、平成26年度大蔵地域自治協議会の通常総会が開催されました。

多次市長を来賓に迎え、82名の出席、32名の委任状により総会が始まり、提出された6議案が審議され、いずれも承認されました。

なお、本年度は、役員改選時期に当たっており23人の理事と2人の監事が選任され、森下恒夫理事が4年間務めてこられた会長を退任され、新たに柴本修氏が会長に就任されました。

また、新たに「まなびたい部会」が発足となり、従来の大蔵まなび隊事業に加え、生涯学習事業全体の活動を始めることとなりました。



▲今年の総会には多くの皆さんが出席くださいました。

平成26年度大蔵地域自治協議会役員名簿

役 員 の 職	氏 名
理 事(会 長)	柴 本 修
理 事(副会長)	和 田 政 夫
理 事(副会長)	細 見 秀 志
理 事	小 山 優
理 事	和 田 茂 樹
理 事	細 見 昇
理 事	前 田 裕
理 事	金 山 彰 治
理 事	森 田 諭
理 事	雑 賀 忠 文
理 事	後 藤 敏 夫
理 事	小 谷 勇
理 事	田 中 敏 昭
理 事	平 岡 浩 人
理 事	小 谷 正 規
理 事	森 田 幸 紀
理 事	横 尾 正 信
理 事	山 中 秋 信
理 事	藤 井 一 雄
理 事	森 下 恒 夫
理 事	小 川 直 人
理 事	豊 田 巖
理 事	田 中 勉
監 事	石 田 誠
監 事	甲 良 清 美

就任のあいさつ

会長 柴本 修



大蔵地区の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。さて、私ことこのたびの総

会において自治協議会会長に選任頂きました柴本修でございます。

昨年5月の自治協議会総会で5年間の事務局長職を退任いたしましたから丸1年、再び自治協議会の仕事に携わる事となりました。戸田元会長、森下前会長を引き継いで微力ながら大蔵地域自治協議会の発展に自治協役員共に取り組んで参りたいと思います。

「森はな伝記」の朝ドラの件を始めとして、課題も多く、自分ながらに前途多難な船出の様に思えてなりませんが、焦らず、マイペースで一歩づつ前に進みたいと考えています。

皆々様の格別のご指導、ご鞭撻、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。後になりましたが大蔵地区の安寧と地区住民の皆様のご多幸を祈念申し上げます。就任のあいさつと致します。

部 会 ニ ュ ー ス



まなびたい部会

新部会誕生

今年度より「まなびたい部会」を設立致しました。今までも活動してきた「大蔵まなび隊」を始め、生涯学習を活発化させ、大蔵の皆さんの繋がりを深めていきたいと思ひます。

小学生を対象とした「大蔵まなび隊」は今年度、19名の隊員が参加します。

5月17日、平成26年度の開講式を行いました。垣尾教育長、森下自治協議会長からのご挨拶をみんなきちんとした姿勢で聞けていました。隊員の自己紹介は、みんなの前へ出るのは緊張したと思ひますが、しっかりと声を出して名前を言うことができました。開講式の後は、あさGO!!スマイルの皆さんと「あさGO!!体操」をしました。大人も子供も一緒になって、音楽に合わせて体をいっぱい使って動きました。初めはかたかった子供たちの表情も笑顔になっていきました。



▲元気いっぱい「あさGO!!体操」



▲まなび隊新隊員です。よろしくお願ひします。

たくさん動いた後は、少しくールダウン、ということで、大蔵の子供たちにはおなじみの山下昇さんに、「たつのこたろう」の紙芝居の読み聞かせをしてもらいました。みんな引き込まれて真剣に聞き入っていました。その後は、お手玉やじゃんけん遊びをして、この日の活動を終了しました。

「大蔵まなび隊」では、今年度も地域の方々のご協力をいただきながら、様々な活動を行っていきます。1年間、よろしくお願ひします。

(文責 川見 由紀)

とびがしろ

鳶が城登山周遊路計画

交流と魅力づくり部会

当部会では、今年も大蔵の魅力を高めるために、色々の活動を計画しています。

年度始めには恒例の「大蔵部山登山」を行いました。6年目にして初めての雨天順延となりましたが、5月18日には晴天に恵まれて26人が登山し、雄大なパノラマを楽しみました。

さて今年は、山に絡んでもう一つ「鳶が城登山周遊路」の整備を計画しています。「鳶が城」とは和田山トンネルの上にある城跡で大蔵地区では知られています。土田氏の拠点として鎌倉時代に築かれたと言われ、南北朝時代には北朝方に攻撃され落城の憂き目にも合っています。この城はどこから見ても目立つ位置にあって、山頂からの眺めは素晴らしいものです。しかしながら山腹は険しく、宮田側(深谷)からの登山路は崩壊して久しく、土田側からは傾斜がきつく登りにくのが現状で、今では登る人もめったにいません。

そこで当部会では、再び「鳶が城」に光を当てるべく、比較的登り易い「登山路」を開発することとし、4月29日当会の調査団(5人)で登山調査を行いました。その結果、宮田側から登り、西土田側に降りる(逆も可)全長1.5km程の、とても歩き易い「登山周遊路」のルート設定に成功しました。そこで今年は、地元区や地権者の協力を得ながら、このルートを整備することにしました。整備が終われば、小学生から年配の方まで「鳶が城登山」を楽しみ、大蔵・糸井地区の全景を眺めることができるようになります。又、生きた教材として、「山城」を学習することができます。楽しみに待っていてください。

(文責 横尾 正信)



▲大蔵住人には慣れ親しんだ「鳶が城」

生活安全部会

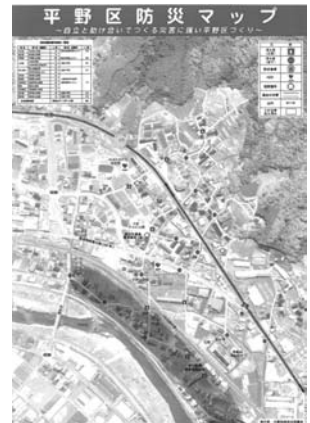
来年1月で阪神・淡路大震災から20年

平成25年度は防犯・防災のパトロール等の啓発活動を実施すると共に、第2次「区別防災マップ」を作成しました。今回は地図を見る楽しさと、地域に対する興味を持つ事を目的として、各区での防災への取り組みに生かしていく事を課題としました。

平成26年度の活動計画としては

- *阪神・淡路大震災から20年となる今年度、災害を風化させないための活動を行います。
- *登下校時の児童安全（見守り隊）活動の取り組みに、多くの地区民・区諸団体の協力を得るため、意見交換の場を設けます。
- *「防災の集い」を実施します。

（文責 藤原 新吾）



▲ 区別防災マップ（平野区）

楽しくためになる活動を

健康福祉部会

本年度は部会員の入れ替わりが一部有り、新たな気持で活動して参ります。楽しくためになる活動をモットーに取り組みますので、多くの皆様のご参加をお願い致します。



▲ 健康教室で簡単な体操を教えてもらいました。

- (1) グラウンドゴルフ大会 （実施日 10月予定）
- (2) 愛の即売会
（社会福祉協議会の実施決定を待って、決定致します。）
- (3) 健康教室 （実施時期未定）
昨年度は、ロコモ対策を中心に馬庭内科医院様のご協力で大変ためになる教室でした。今年も一緒に健康について学びましょう。
- (4) 部会研修 （実施時期未定）

（文責 森下 恒夫）

環境部会

“やらいな・しょいな”の町づくり研修

3月30日、視察研修で白兔海岸を南に少し入った鹿野町に出かけました。
『街並みをええぐあいにしょいな・鹿野らしい面白いことみんなでしょいな・空家をなんとかしょいな・みんなで学ばいな・みんな繋がろいな』を合言葉に平成13年、いんしゅう鹿野まちづくり協議会を設立、現在はNPO法人を取得して活動されています。

空家を再生した「夢こみち」で菅笠弁当を食べ、街並み散策の後、稚蚕共同飼育所を改修した「しかの心」で意見交換を行いました。

大蔵の活性化や、環境改善に繋がるヒントを見つける研修会でした。

平成26年度の事業計画

- *環境美化対策（花苗の配布）*視察研修（先進地視察）*小学校環境学習支援（円山川生物観察・各学年農業体験）

（文責 雑賀 忠文）



▲ 屋号を書いた瓦を飾った軒下活用

じろはったん花見ウォーク

4月12日(土)に第5回目の大蔵のウォークを開催しました。今年は桜の時期に『じろはったん花見ウォーク』として、大蔵の桜の名所を巡るコースとなりました。

当日はお花見日和で50名の参加者が約6kmのコースをウォーキングしました。大蔵小学校の百年桜、かわそっさん、高瀬地蔵堂ではお話を聞きました。西土田のゲートボール場横桜道や土田の大倉部川沿いの桜道、円山川左岸桜道など満開の桜の中を歩くのは気持ちのいいものでした。

来年も、お子さんにも参加してもらえ楽しく歩けるウォークを企画したいと思います。



▲円山川左岸高瀬辺りの堤防を歩く

大蔵と
わがむら

わがむら歳時記

平野区



大蔵地区内の各区で大切に守られている行事などを紹介するコーナーです。第3回目は平野区です。

朝来市一の大世帯「平野区」

平野区長 和田 政夫

平野区には全長141m、但馬最大の前方後円墳「池田古墳」(県史跡)がある。また、近年の急速な宅地化の進展とともに朝来市一の大世帯(約350世帯、人口約750人)になっている。アパートが多いことから世帯数・人口とも常に流動している。高齢化率は比較的低いものの、高齢化の波は確実に感じられる。

平成25年4月開設された市立「平野すみれ公園」には池田古墳を模した古墳池、3×6mのゆったりした東屋、一人でボール遊びができるコンクリート製衝立、トイレ、芝生広場、グラウンドゴルフやイベントができる広場が整備され、すみれ保育所時の桜も残されている。これらは区民のアイデアが実現したもので、子供から高齢者までの憩いや交流の場として賑わっている。

「親睦と融和をはかる行事」として、毎年7月下旬、バーベキューを主体にした夏祭を実施し、子どもから高齢者まで250名程度の参加がある。また、溝掃除、草刈の日役には170名程度の出席があり、特に若者と女性の活躍が目立つ。

全戸に「平野区ニュース」を隔月発行し、タイムリーな情報提供に努めている。

平野区は大蔵小学校の児童が50名以上いることから、小学校時代の平野区での暮らしが楽しかったという思い出をたくさん持ってほしいと思っている。このことが10年後20年後の朝来市の人口減少に歯止めをかける一助になるものと確信している。



▲桜満開のすみれ公園でグラウンドゴルフ



▲古墳池で…あまごつかみに歓声が上が

退任のいあいやつ

前会長 森下 恒夫



大蔵地域自治協議会は平成20年設立以来6年が経過致しました。設立準備段階より参加し、21年に

副会長、22年には会長を仰せつかり今日まで勤めてまいりましたが、振り返ってみますと、非力故に皆様のご期待に応えきれなかったという思いが残ります。理事の皆様、又事務局の皆様を支えて頂きましたことに対し深く感謝申し上げます。

今後人口減少により、いよいよ地域コミュニティを維持することが難しくなることが予想されます。その様な時代にあつて自治協議会の役割が益々重要になつてまいります。

今後は新体制のもと、再度大蔵の結束を強め、困難な時代に立ち向かつて頂くことを強く期待致します。

今後は理事として皆様と一緒に活動してまいります。

これまでの皆様のご厚情に感謝申し上げますと共に、今後の大蔵地域自治協議会の益々の発展を祈念し、退任のあいさつと致します。